

医療的ケア児支援に係る課題について

所管課	1 貴所属での医療的ケア児の支援に関して、現状の取組を進める上で、困っている点がありますか （例：〇〇を行うにあたり、医療的ケア児のご家族や支援者から△△について実情を把握したい）	2 医療的ケア児の支援を行うにあたり、貴所属で受けている相談や要望があれば教えてください。	3 医療的ケア児の支援を進めるにあたり、不足する情報やデータはありますか。 （例：〇〇の取組の効果検証や新たな課題抽出につなげるため、△△の情報がほしい）
次世代育成課	<保育園受入れ調整> ○医療的ケア児アドバイザー派遣事業 事業の周知を進めているが、施設からの申し込み事例が少ない。 （令和4年度実績：1件、令和5年度実績：2件、令和5年度実績：2件）	<保育園受入れ調整> ○医療的ケア児アドバイザー派遣事業 保護者が「受け入れてもらえる施設が見つからない」等の理由から就労することを諦めてしまい、保育利用申込みを行わないというケースがあると考えられる <国庫補助制度の充実強化> ○医療的ケア児保育支援事業費補助事業 国庫補助事業の基準額について、複数名の医療的ケア児を受け入れた場合でも、最大で基本分単価1か所分の補助が追加されるのみの設計となっている。 公定価格において看護師配置加算を創設するなど、実態に即した適切な配置加算としてするよう要望を行っている。	
私学振興課	<医療的ケアの定義> 医療的ケアの環境整備の充実に向けて、幼稚園が教員とは別に配置する看護職員等を配置する際にかかる経費に対して補助を行うにあたり、園で行っているケアが医療的ケアに該当するかの問い合わせを受けた。医療企画課では医師法に照らして医行為と解釈できるかを考えることはできるが医行為であることを断定することはできないとのこと。 今後、詳細な問い合わせを受けた際に速やかに対応できなければ、園が支援を受ける機会を損なう可能性があるため、医療的ケア児に該当するか否かを判断する問い合わせ窓口を明確にしたい。		
医療企画課	<登録フォームのメリット・周知方法> ・全国的に課題である全数把握に向けて、医療的ケア児（者）の登録フォームを設立しているが、登録フォームにどのようなメリットがあれば登録したいと思うのか、また、効果的な案内・周知方法についても、ご家族や支援者の方にお伺いしたい。 ・登録フォームについて周知可能な各課のプラットフォーム（会議やイベント等）を知りたい。 <登録フォームの活用方法> ・登録フォームに登録された情報が各課・保健福祉事務所や市町村でどのように活用されるべきか（できるか）整理したい。		
健康増進課			<登録フォームの活用方法> 保健福祉事務所で「医療的ケア児登録フォーム」を対象の方に周知していますが、登録後の流れなどを把握した上で説明をしたい、との思いも聞いております。
特別支援教育課	<看護師配置> ・学校看護師について、欠員状態の学校がある。県の広報やハローワークを通じて看護師募集をしているが、なかなか見つからない。 <通学支援の事業者調整> ・医療的ケア児通学支援について、事業者とのマッチングがうまくいかず、実現に時間がかかっているケースがある。	<通学支援の事業者調整> ・医療的ケア児通学支援について「学校と保護者が事業者を探すことになっているが、保護者にとっては負担が大きいため、県教委と学校とで探すようにしてほしい」との要望がある。 ⇒児童・生徒の実態や保護者の希望条件によっても対応できる事業者が異なるため、現在は事業者が集まる会議等に県教委が参加して事業の説明・周知を行い、対応可能な事業者から連絡があった際には学校側へ情報をつなぐ等の工夫をしている。	<災害時に使える制度等> ・医療的ケア児の災害時対応について検討しているため、災害時ににおいて医療的ケア児が使える制度や施策等の情報があればいただきたい。